



医療連携ニュース



2022年10月号

発行 東海大学医学部附属八王子病院 患者支援センター 医療連携室 TEL:042(639)1114 FAX:042(639)1115

仲秋の候、貴施設におかれましては益々ご繁栄のこととお慶び申し上げます。
平素は、当院の運営にご理解とご助力を賜り、また、多数の患者様をご紹介いただき、厚く御礼申し上げます。
このたび、東海大学医学部附属八王子病院医療連携ニュース2022年10月号を発行いたしました。
先生方が、ますます当院との医療連携を深めていただき、一助となれば幸いです。

患者支援センター長 小田 真理、医療連携室長 角田 隆俊

心房細動治療に対する当院の取り組み



東海大学医学部附属八王子病院
循環器センター長・循環器内科医長 准教授 森田典成 医師

【専門分野】

不整脈、カテーテルアブレーション、デバイス植込み

【専門医・認定医】

日本不整脈心電学会 不整脈専門医

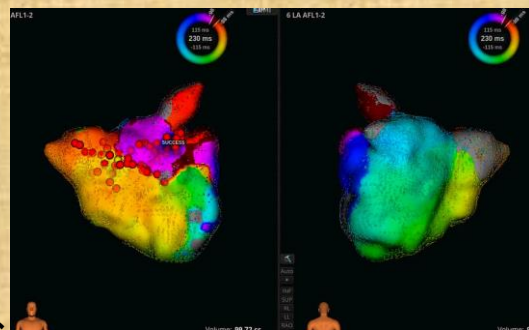
日本循環器学会 循環器専門医

日本内科学会認定総合内科専門医

当科の診療および治療の3本柱は、狭心症、心筋梗塞などの冠動脈に対するカテーテル治療、不整脈に対するカテーテルアブレーション(心筋焼灼術)、ペースメーカーなどのデバイス植込み治療、心不全や心筋梗塞後の患者さんへの心臓リハビリテーションです。私自身は不整脈に対する薬物、非薬物療法を専門とし、日々アブレーションでの不整脈の根治に従事しております。近年は、人口の高齢化により心房細動患者は増加の一途をたどり、2030年には心房細動患者数は100万人を超えると推計されています。心房細動は脳梗塞および心不全の原因となる疾病であり、適切なる治療介入での根治が望まれます。当院では従来の高周波アブレーション以外に、2014年7月から心房細動治療に冷凍凝固アブレーションを開始し、本邦での第3例目の症例を皮切りに現在までに約500例以上の治療を実施(治療実績:都内第5位)。2018年8月からは治療ターゲットとなる肺静脈内部を可視化できるレーザーバルーンシステムを開始(治療実績:都内第3位)。心房細動とは心房内に台風のような渦巻き状の電気興奮が生じる状態で、左心房に流入する肺静脈内での異常電気興奮に起因します。

発作性心房細動に対しては、肺静脈と左心房との電氣的絶縁を行うことが治療となります。また発作性心房細動は年率10-20%の頻度で、細動が停止しない持続性心房細動に移行します。

当院では、持続性心房細動に対する症例ごとのアブレーション治療をテーラーメイド化し、治療を受ける患者様の心房細動の状況に応じた治療内容を実践し、治療成績を向上させてきております。これからも皆様のお役に立てるような治療を提供して参ります。



3次元マッピングシステムによる不整脈回路の同定

呼吸器内科の診療について -特に肺癌の診断、薬物治療-



東海大学医学部付属八王子病院
呼吸器内科医長 教授 坂巻 文雄 医師

【専門分野】

肺循環障害、呼吸不全、肺癌化学療法

【専門医・認定医】

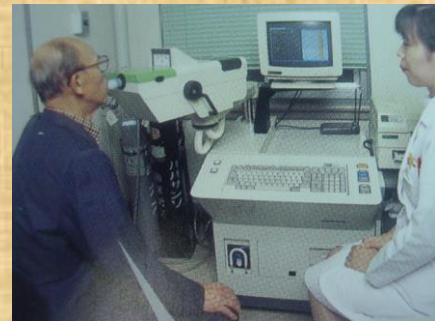
日本内科学会総合内科専門医、日本呼吸器学会指導医・呼吸器専門医、
日本呼吸器内視鏡学会気管支鏡指導医・専門医、
日本がん治療認定医機構がん治療認定医、日本肺高血圧・肺循環学会

平素は大変お世話になっております。現在、当院呼吸器内科は5名のスタッフを中心に診療に当たっています。入院患者・紹介患者のなかでは肺癌は予後不良です。気管支鏡検査やCTガイド下生検による病理診断を行い、手術や根治的放射線治療が可能な場合は速やかに呼吸器外科、放射線治療科に相談できる体制が当院にはあります。

手術不能の肺癌においては、3期の場合は放射線治療科と協力し、化学放射線療法が可能です。4期の場合は薬物治療が主体となります。薬物治療は従来の細胞障害性抗がん剤に加え、対象は限られますが癌進行の因子となるドライバー遺伝子をターゲットにした分子標的薬(主に内服)、あるいは癌に対する特定の免疫作用を回復させる免疫チェックポイント阻害薬の使用が可能になりました。治療開始までに少し期間を要しますが病理検体の詳細な検索を行い、ガイドラインに準じて治療方法を決定します。かつては4期非小細胞肺癌の平均生存期間は1年未満でしたが、現在は全身状態が良く分子標的薬や免疫チェックポイント阻害薬が使える場合は3年以上の生存期間が見込める時代になってきました。

近年の高齢化、合併症の多い患者の増加に伴い、手術・放射線・化学療法などが難しい患者さんも多くなっております。その場合、在宅あるいは緩和ケアが可能な病床での緩和ケア体制を構築する必要があるため、先生方のご協力を賜れば幸いです。

ご紹介患者には随時対応するようにしておりますが人員の関係で午後(診療受付時間終了後)や夜間・休日は専門医の対応が難しい場合もございますことをご了承ください。今後ともご紹介・逆紹介に関しましてよろしくお願い申し上げます。



肺機能検査風景

医療連携室からのお知らせ

当院では、午前8時から11時までに来院された初診患者様は、予約の有無にかかわらず診療いたします。(一部の診療科を除く)

ご紹介におかれましては、紹介状を作成いただき、当日に持参いただければ幸いです。なお、従来の事前予約による診療も行っております。

診療受付時間: 月曜日～金曜日、第2・4・5土曜日 8:00～11:00

休診日: 日曜日・祝日、第1・3土曜日、11月1日(建学記念日)、12月29日～1月3日

医療機関専用ダイヤル 042-639-1114

平日8:30～16:30、第2,4,5土曜日 8:30～14:30

医療機関専用ファックス 042-639-1115

24時間対応 * 受付時間以降の受信は、翌日対応となります。

一般ダイヤル 042-639-1111(代表)

平日8:30～16:30、第2,4,5土曜日 8:30～14:30